

視察・研修届出書

令和5年7月11日

寒川町議会議長

様

会派名又は議員名

フォーラム鷹^ツ遊
柳田遊

(柳下雅子)

次のとおり、会派(議員)視察・研修を計画しましたので届け出ます。

年 月 日	2023年8月19日
視察先・内容	NPO法人 多摩住民自治研究所 「議員の学校 スペシャル! 2023夏」 これまでにない基礎の基礎から語りつくす地方自治
行 程	寒川駅 ^{JR} — 新宿 ^{JR} — 三鷹駅 ^{JR} — バス(三鷹市 市民協働センター) ①166 ②220 八幡前 ①1386×2=2772円
参 加 者	柳 下 雅 子
視察・研修の目的	地方自治に50年以上かかわってきた講師が、今何と 一番伝えたいのか集大成とも言える講演内容に 関心があり議員活動の土台としていっと考えを交 流しました。

講義内容

議員の学校 スペシャル! 2023夏

8/19(土) [3日目] 9:55~16:45

これまでにない 基礎の基礎から語りつくす地方自治



■基礎講義1 90分(講義のみ/10:00~11:30) ●池上洋通氏(「議員の学校」学校長)

「地方自治とは何か、なぜ生まれたか、その目的は何か」

- 1 日本国憲法があきらかにした日本国家[国と地方自治体]の基本原則とは
国民主権による基本的人権と恒久平和の全面的な実現
- 2 憲法第8章「地方自治」に書かれていることを読んで理解する
- 3 なぜ憲法は「地方自治」の章を置いたのか、あらためて考えてみる
- 4 知っていた? 「権利としての地方自治」——住民自治も団体自治もすべて権利

■基礎講義2 90分(講義のみ/12:15~13:45) ●池上洋通氏

基本的人権の内容とそのすべてを具体化する地方自治

- 1 日本国憲法が定めているすべての個人に対する基本的人権を一つ一つ確認する
- 2 「新しい人権」——憲法が制定された後から確認された人権がある
- 3 すべての人権をすべての個人に保障するのは基礎的自治体・市町村である
- 4 人権実現の体制と財政力は整えられているのか

■基礎講義3 90分(講義のみ/13:55~15:25) ●池上洋通氏

地方議会活動について、その基本から理解する

- 1 地方議会の目的とその重大な役割
——地方自治法「第6章・議会」から議会の基本を理解する
- 2 住民生活を基礎にすえた議会活動をどう進めるか
- 3 議会活動に求められる民主性と科学性と会派制の課題
- 4 中央政府・都道府県政府と対等の立場から議会活動展開する重要性
- 5 地方議会の明日に向かって

■まとめ・金銭にわたる質疑応答 60分(15:35~16:35)

ご自分の自治体について、個別적인ご質問にもお答えする形で進めていきます。
それぞれのまちの課題等を、ぜひ、お持ち寄りください。



政 務 活 動 記 録 簿

会派(議員)

経理責任者

7月-7月
柳田 進

支 出 科 目	研究研修費・調査費
年 月 日	2023年 8月 19日
視察先・内容	NPO法人 多摩住民自治研究所 「議員の学校スぺシャル/2023夏」 これまでない基礎の基礎から語つくす地方自治、 権利としての地方自治、基本的人権を具体化する地方自治等について学習する。
参 加 者	柳 下 雅 子
政務活動の結果	※別紙 報告書のとおり

上記活動に要した経費

	領 収 証 の 有 無		金 額	備 考
資 料 購 入 費	有	無	円	
出席者負担金・会費	(有)	無	15,000 円	
そ の 他 (入館料など)	有	無	円	
相手先手土産代	有	無	円	
旅 費 ・ 交 通 費	有	(無)	2,772 円	※内訳(経路と運賃) は別紙行程表のとおり
自動車借上料(タクシー代)	有	無	円	
宿 泊 費	有	無	円	
総 合 計	17,772			円

領 収 証

No.20230817-2020-1

フォーラム寒川 様

¥15,000-

但し「議員の学校スペシャル！2023 夏」参加費として

2023 年 7 月 13 日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研

〒191-0016 東京都日野市神明 3-

TEL 042-586-7651 FAX 042-51

〒103

視察・研修報告書

令和5年8月19日

寒川町議会議長

様

会派名又は議員名

寒川町会派 柳下 遼

(柳下 雅子)

次のとおり、会派(議員)視察・研修に参加したので報告します。

年 月 日	2023年8月19日
視察先・内容	NPO法人多摩住民自治研究所 「議員の学校 スペシャル! 2023夏」 これまでには基礎の基礎から語りつづける地方自治
行 程	別紙のとおり * 行程表添付 寒川駅 ^{JR} - 新宿 ^{JR} - 鷹取 ^{JR} - 八幡前 ^{バス}
参 加 者	柳下 雅子
視察・研修の目的	地方自治に50年以上かかわってきた講師が、何を語るのかの集大成ともいえる講演内容に関心があり、議員自治体校としていかに考えを深めた。
視察・研修事項の概要及び所感	* 資料・写真等も添付 憲法第8条「地方自治」がタテマけたのか、権利としての地方自治であること、国民主権による基本的人権を保障するのは基礎的自治体の市町村であること、地方自治会の基本に立ちかえり、自明のことではあるか? 住民生活を基礎にすえた議会活動のあり方、地方分権の道中はどうあるか? □と地方の平等の立場で議会活動を展開することの重要性などについて基本から研修はこれまでの、そして今後の議員自治体に変化を促していった。活発な検証

第 2020 号



議員の学校スペシャル！2023 夏 修了証

柳下 雅子 様

あなたは当研究所が主催した「議員の
学校スペシャル！2023 夏」の課程を修
了されました。

地方自治の発展のために さらに尽力
されますよう期待いたします。

2023 年 8 月 19 日

NPO法人多摩住民自治
理事長 荒井

政 務 活 動 記 録 簿

会派(議員)フォーラム寒川

経理責任者 柳田 遊

支 出 科 目	研究研修費
年 月 日	11月13日
視察先・内容	議会改革推進委員会研修会 講師謝礼 会派分
参 加 者	柳田 遊
政 務 活 動 の 結 果	※別紙 報告書のとおり

上記活動に要した経費

	領 収 証 の 有 無		金 額	備 考
資 料 購 入 費			円	
出席者負担金・会費	有		5000 円	
そ の 他 (入 館 料 な ど)			円	
相 手 先 手 土 産 代			円	
旅 費 ・ 交 通 費			円	※内訳(経路と運賃)は 別紙行程表のとおり
自動車借上料(タクシー代)			円	
宿 泊 費			円	
総 合 計	5000			円

領 収 書

フォーラム寒川 様

一金 5,000円也

ただし、寒川町議会 議会改革推進委員会研修会（11月13日）講師謝礼として、上記のとおり領収いたしました。

令和5年11月13日

寒川町議会 議会改革推進委員会

委員長 吉田 悟郎





領 収 書

寒川町議会 様

一金 25,000円也

ただし、寒川町議会 議会改革推進委員会研修会（11月13日）講師謝礼として、上記のとおり領収いたしました。

令和 5 年 7 / 月 13 日

住 所



氏 名

高橋 一之



議会改革推進委員会次第（第7回）

日 時 令和5年11月13日（月）

午後3時～

場 所 議会第1会議室

（案 件）

1. 研修会

真の政策提言を行う議会になるために
—議会基本条例の「共通認識」づくり—

講師：株式会社自治日報社編集部 高橋一之氏

2. その他

寒川町議会 議会改革推進委員会

真の政策提言を行う

議会になるために

—議会基本条例の「共通認識」づくり—

株式会社自治日報社編集部

高橋 一之

2023年11月13日（月）

政 務 活 動 記 録 簿

会派(議員)フォーラム寒川

経理責任者 柳田 遊

支 出 科 目	研究研修費
年 月 日	1月22日
視察先・内容	寒川町議会議員研修会 講師謝礼 2人分
参 加 者	柳田 遊、柳下 雅子
政 務 活 動 の 結 果	※別紙 報告書のとおり

上記活動に要した経費

	領 収 証 の 有 無		金 額	備 考
資 料 購 入 費			円	
出席者負担金・会費	有		4000 円	
そ の 他 (入 館 料 な ど)			円	
相手先手土産代			円	
旅 費 ・ 交 通 費			円	※内訳(経路と運賃)は別紙行程表のとおり
自動車借上料(タクシー代)			円	
宿 泊 費			円	
総 合 計	4000			円

寒川町議会 研修会次第

日 時 令和 6 年 1 月 22 日 (月)

午後 2 時～

場 所 議会第 1・2 会議室

(案 件)

1. 研修会

政策提言を行う議会になるために

—「チーム議会」で基本条例づくり—

講師：株式会社自治日報社編集部 高橋一之氏

2. その他

領 収 書

フォーラム寒川 様

一金 4, 0 0 0 円也

(2, 0 0 0 円×2人)

ただし、寒川町議会議員研修会（1月22日開催分）講師謝礼として、
上記のとおり領収いたしました。

令和6年1月22日

寒川町議会 議会改革推進委員会

委員長 吉田 悟朗





領 収 書

寒川町議会 様

一金 34,000円也

ただし、寒川町議会議員研修会（1月22日開催分）講師謝礼として、
上記のとおり領収いたしました。

令和 6 年 1 月 22 日

住 所



氏 名

高橋 一久

